

Program プログラム

13:00 木上理恵（神戸大学学術研究員） - 司会挨拶 -

13:00-13:05 遠藤秀平（神戸大学教授） - 開会の言葉 -

基調講演

13:05-14:05 Jan Mehnert（クライメイト・エンジニア, Transsolar, Germany）
- 基調講演 1：「ドイツのサステイナブル・デザイン
- 気象（クライメイト）と環境性能から建築・都市を構想する」 -

14:05-15:05 Leonard Ng（ランドスケープアーキテクト, Atelier Dreiseitl Singapore 代表）
- 基調講演 2：「アジアのサステイナブル・シティ - 水循環から発想する都市環境デザイン」 -

持続的住環境創成講座の研究

15:10-15:24 福岡孝則（神戸大学特命准教授） - 報告 1：「サステイナブルな敷地デザイン」 -

15:25-15:39 城戸崎和佐（神戸大学客員教授） - 報告 2：「継続する時間のなかの建築」 -

15:40-15:54 槻橋修（神戸大学准教授） - 報告 3：「コミュニケーションと建築・都市」 -

15:55-16:09 遠藤秀平（神戸大学教授） - 報告 4：「持続と分有が示す近未来」 -

「サステイナブルな環境デザインの未来を語る」パネルディスカッション

16:15-17:00 Jan Mehnert × Leonard Ng × 足立裕司 × 遠藤秀平 × 槻橋修
福岡孝則（モデレーター）

17:02 足立裕司（神戸大学名誉教授） - 閉会の言葉 -

Photo Album

会場風景



全体風景



集合写真



パネルディスカッション

神戸大学持続的住環境創成講座[積水ハウス]シンポジウム

サステイナブルな環境デザイン

アジアとヨーロッパのサステイナブル都市戦略とアプローチ



基調講演 — Keynote Speech —

Jan Mehnert

[クライメイト・エンジニア / Transsolar, Germany]

Leonard Ng

[ランドスケープアーキテクト / Atelier Dreiseitl Singapore 代表]

『Cloudscapes』Transsolar(近藤哲雄氏と協働)、第12回ベネチアビエンナーレ国際建築展
©近藤哲雄建築設計事務所

報告 — Short Presentation —

福岡孝則

[ランドスケープアーキテクト / 神戸大学特命准教授]

城戸崎和佐

[建築家 / 神戸大学客員教授・京都造形芸術大学教授]

槻橋修

[建築家 / 神戸大学准教授]

遠藤秀平

[建築家 / 神戸大学教授]

2014 7.5 土 13:00 17:00

梅田スカイビル・タワーウエスト 36F 【スペース 36R】

【定員】150名(要申込) 【参加費】無料

【申込】<http://goo.gl/xPNgyz> よりご登録ください

 SEKISUI HOUSE

 KOBE UNIVERSITY

主催：神戸大学大学院工学研究科建築学専攻 持続的住環境創成講座
共催：積水ハウス株式会社 後援：神戸大学

【アクセス】
JR「大阪駅」より徒歩 約5分
阪神「梅田駅」より徒歩 約8分

【お問い合わせ】
kobesled@gmail.com



『サステイナブルな環境デザイン』の実践と挑戦

サステイナブルデザインの実践と展開が本シンポジウムのメインテーマである。21世紀に入った現在私たちはエネルギー問題、地球環境問題、少子高齢化など持続的な社会設計に向けて多くの課題を抱えている。サステイナブルな環境創成に向けて、今後は環境に対する包括的なビジョンの構築と実践の積み重ねが重要となる。本年度の神戸大学持続的住環境創成講座「積水ハウス」シンポジウムでは「サステイナブルな環境デザイン—アジアとヨーロッパのサステイナブル都市戦略とアプローチ—」をテーマに、ドイツのシュトゥットガルトを拠点に世界中で気象や環境性能から建築・都市デザインを構想し実践する Transsolar 社の Jan Mehnert 氏、そしてアジアからは水循環から都市を発想し「Bishan Park」や国レベルの水環境ビジョン構築と実践でも知られるドイツ Atelier Dreiseitl 社シンガポール代表の Leonard Ng 氏を迎え、サステイナブルな環境デザインの実践と挑戦から今後の課題や方向性を共有し、積極的な議論の場とすることを期待する。



『シンガポール・ビシャンパーク・プロジェクト』 Atelier Dreiseitl
© 2013 Singapore/Atelier Dreiseitl

プログラム * 逐次通訳が付きます

- 12:30 開場
- 13:00 開演
- 基調講演 1*
- 13:05 『ドイツのサステイナブルデザイン
—気象と環境性能から建築・都市を構想する』
Jan Mehnert [クライメイト・エンジニア / Transsolar, Germany]
- 基調講演 2*
- 14:05 『アジアのサステイナブル・シティ
—水循環から発想する都市環境デザイン』
Leonard Ng [ランドスケープアーキテクト / Atelier Dreiseitl Singapore 代表]
- 休憩
- 報告
- 15:10 福岡孝則 [ランドスケープアーキテクト / 神戸大学特命准教授]
城戸崎和佐 [建築家 / 神戸大学客員教授 / 京都造形芸術大学教授]
槻橋修 [建築家 / 神戸大学准教授]
遠藤秀平 [建築家 / 神戸大学教授]
- 休憩
- パネルディスカッション
- 16:15 『サステイナブルな環境デザインの未来を語る』
パネリスト：Jan Mehnert × Leonard Ng × 遠藤秀平 × 槻橋修
モデレーター：福岡孝則



Jan Mehnert
クライメイト・エンジニア
Transsolar, Germany

シュトゥットガルト、ミュンヘン、ニューヨーク、パリを拠点としたクライメイト・エンジニアリングの専門家集団 TRANSsOLAR は環境エンジニアのフロントランナーとして建築家 Herzog de Meuron, Steven Holl, Foster+Partners, SANAA 等との協働で革新的なプロジェクトのクライメイト・デザインに関わる。講演者 Mehnert 氏はドイツ Bochum 大学とカナダの Concordia 大学で環境工学を専攻後、ドイツの Fraunhofer 太陽エネルギーシステム研究所にて建築の温熱環境に関する研究者として勤務後、TRANSsOLAR のメンバーに加わる。代表的なプロジェクトとして Lipostadi のサステイナブルな学校建築など建物の環境デザインに関わるほか、2014年のベネチア・ビエンナーレではコンクリートの屋外空間を水で冷やして場所の快適性を上げるインスタレーション等も担当している。



Leonard Ng
ランドスケープアーキテクト
Atelier Dreiseitl Singapore 代表

ワーバリンゲン(ドイツ)、北京、シンガポールを拠点としたサステイナブルなランドスケープ・都市デザイン事務所 Atelier Dreiseitl のシンガポール代表、カナダニューゼーランドで経営学を専攻、金融系コンサルタントを経てイギリスの AA スクール大学院ランドスケープアーバンイズム専攻修了。水循環に配慮した都市デザイン、サステイナブルな環境デザイン・プロジェクトにアジア全域で取り組む。代表プロジェクトとして、シンガポールの都市型河川公園 Bishan Park、シンガポール全島の水のガイドライン、フィリピン・マニラの Unicorn 都市マスタープラン、インドネシアの Tanjung Ringgit エコ・リゾートなど、シンガポール建築家協会サステイナブル委員を務めるほか東南アジア地域での講演多数。